



星空見えず・・・

9月23日 西当別小学校

天体望遠鏡を使って秋の夜空を眺めてみよう、当別子ども会育成連合会主催の「星の観測会」が西当別小学校グラウンドで開かれ、約80名の親子が参加しました。

当別夜空ウォッチャーズ（立川一美代表）の協力で、近隣の天文愛好家らが7台の天体望遠鏡をグラウンドに設置したところ、厚い曇のため、今年5月に東京で撮影された金冠日食と、6月の金星の日面通過などの映像を体育館で鑑賞しました。



アメニモメゲズさわやかに

9月30日 当別市街地

第4回とうべつさわやか駅伝が、当別本町市街地をコースに開催されました。朝から小雨の空模様の中、一人が1.5kmを5人で繋ぎ、74チームが疾走、保護者をはじめ多勢の町民が沿道で盛んに応援しました。

近隣の札幌市あいの里からも合計20チームが参加し、ホクレン女子陸上部の選手が伴走するなど、レースを盛り上げました。上位チームは、企業から協賛いただいた入浴券やお米、肉などの副賞を手に入れました。



公共交通を知ろう

9月30日 JR 当別駅前

さわやか駅伝と同日開催の「バスまつり2012」では、ふれあいバスに加えてJR北海道のサロンバスやサッカーのコンサドーレ選手の使っているバスが会場に登場し、町内を周回したり、子どもには小型のディーゼル気動車の乗車が人気でした。

10月27日からのJR学園都市線、北海道医療大学までの完全電化などもPRし、1,600人ほどの参加者は公共交通への関心を高めていました。